

平成27年度 中学校理科研修講座（体験活動）報告

◆研修講座の様子



【講義・実習】1日目

- 「体験活動における安全管理と事故防止」
- 理科薬品の取扱いと事故防止



【実習】1日目

- 「生物・地学領域における野外観察」
- 野外における地層や岩石の観察



【実習】2日目

- 「野外実習で採集した試料の活用法」
- 採集した動植物試料の効果的な活用法



【実習】2日目

- 「生物領域における野外観察の事前学習」
- 安全な野外観察を行うために

◆受講者の声

- 1日目の講義・実習「体験活動における安全管理と事故防止」では、事故が起こりやすい実験の原因と防止策が分かりやすかった。
実験をしながらの説明であり、安全管理について実感を伴った理解ができた。
- 1日目の実習「生物・地学領域における野外観察」では、生物採集や化石の発掘など、教科書には書いてあるが、なかなか実践できないことを経験できてよかった。
午前中に作った教材を活用しながら岩石を割って、種類を調べる活動を通して、今後の指導法や授業づくりに関するヒント得ることができました。
- 2日目の実習「野外実習で採集した試料の活用法」では、石の割り方を的確に示していただき、また、有孔虫の見つけ方や水生生物の同定のポイントなどについても親切に指導していただき、有難く思いました。
- 2日目の実習「生物領域における野外観察」では、センター周辺の植物がほとんど帰化植物だということが驚きでした。
事前調査をしっかりと、何とか野外観察を行いたいと思った。
- 講座全体を通して、今後も体験活動、授業づくり等、様々な角度から迫っていく内容の講座をお願いします。今回も大変勉強になりました。ありがとうございました。